

レジメン登録フォーマット

申請年月日		使用開始日	平成27年1月1日
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師	化学療法委員会承認年月 平成 26年 8月
レジメン名	5-FU+CDDP(肛門管がん)(アブレタントカプセル)		
疾患名	肛門管がん	適応の備考	
適応分類	進行・再発		
1コース日数	28 日間	総コース数	有効な限り コース 催吐性リスク 高度
抗がん剤投与量・投与日	シスプラチン100mg/m <sup>2</sup> day2、5-FU 1000mg/m <sup>2</sup> /日 day1-5		

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	(day)																											
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
1	側管																															
	点滴静注	生食50mL デキサト注射液6.6mg/2ml	1 本 / body 1 本 / body	30 分	●	●																										
2	側管																															
	点滴静注	フィジオ140輸液500mL	1 本 / body	2 時間	●	●	●	●																								
3	側管																															
	点滴静注	フィジオ140輸液500mL	1 本 / body	2 時間	●																											
4	側管																															
	点滴静注	アロキン注パック0.75mg50mL デキサト注射液6.6mg/2ml	1 本 / body 1 本 / body	30 分	●	●																										
	点滴静注	デキサト注射液1.65mg/0.5mL	2 本 / body		●																											
5	側管																															
	点滴静注	生食500mL シスプラチン	1 本 / body 100 mg / m <sup>2</sup>	2 時間	●	●																										
6	側管																															
	主ルート 点滴静注	生食500mL 5-FU	1 本 / body 500 mg / m <sup>2</sup>	12 時間	●	●	●	●	●																							
7	側管																															
	主ルート 点滴静注	生食500mL 5-FU	1 本 / body 500 mg / m <sup>2</sup>	12 時間	●	●	●	●	●																							
8	側管																															
	点滴静注	マンニトール300mL	1 本 / body	1 時間	●																											
9	側管																															
	点滴静注	フィジオ140輸液500mL	2 本 / body	4 時間	●																											
10	経口投与																															
		アブレタントカプセル	125 mg / body		●																											
11	経口投与																															
		アブレタントカプセル	80 mg / body			●	●																									
12	経口投与																															
		デカドロン錠	8 mg / body			●	●	●																								

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例: Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】

シスプラチン: 希釈は生食のみ。

シスプラチン: 腎毒性軽減のためhydrationが必要。

・day3~5のデカドロン錠は、経口投与が困難な場合は注射薬での投与を検討する。

・day5のデカドロン錠は、状況に応じて投与の可否を選択できる。

アブレタントカプセル: 各コースにおいて、投与期間は3日間を目安とする。成人で5日間・12歳以上の小児で3日間を超えて投与した際の有効性及び安全性は確立していない。

アブレタントカプセル: 原則としてコルチコステロイド及び5-HT3受容体拮抗型制吐剤と併用して使用すること。

アブレタントカプセル: 抗悪性腫瘍剤の投与1時間~1時間30分前に投与し、2日目以降は午前中に投与すること。

シスプラチンと5FUは、同時投与しない